

温室効果ガス排出量実績の比較等

資料1-1

1 総排出量／人

・本市の排出量が、国全体や県、産業が発達している神戸市、姫路市と比較するとかなり少ないのは、本市が住宅都市であるためと考えられる。特徴が比較的似ている西宮市は、本市より1割程度多い。
 ・関東の住宅都市である調布市、三鷹市と比較すると、それらの市の方が本市よりやや多いが、これは電力の排出係数の影響が大きいと考えられる。2019年度の東京電力の排出係数は、関西電力の1.34倍となっている。

2 民生家庭部門排出量／人

・国立環境研究所の報告に、家庭におけるCO2 排出量(1人あたり)1,86tというデータがあるが、この数値には、家庭部門の排出量に属さないガソリン・軽油、ゴミ処理、水道等が含まれている。同研究所の家庭部門の排出量のデータにより、1人当たりの排出量を計算すると、下表のとおり、1.26tとなる。
 ・民生家庭部門の排出量のうち約45%が電気からであり、全国平均が本市より多いのは、排出係数による影響が大きいと考えられる。近隣市と比較した場合は、西宮市と同程度、神戸市、尼崎市、明石市の方が少ない。
 ・国は、市区町村の部門別CO2排出量の現況推計値を公表(資料1-2)しており、それによると本市の家庭部門の排出量は、207千tであり、本市自身の算出した数値とほぼ同じである。なお、この国による推計値は、都道府県別エネルギー消費統計等をベースとした市区町村の人口等の規模により案分した標準的手法によるものであり、産業や業務の状況など、自治体の特性が異なる部門の数値においては、自治体自身の算出と数値が大きく異なる場合がある。

電力の排出係数 (kgCO2/kWh)	2018	2019
北海道電力	0.643	0.593
東北電力	0.522	0.519
東京電力	0.468	0.457
中部電力	0.457	0.431
関西電力	0.352	0.34
中国電力	0.618	0.561
九州電力	0.319	0.344

	年度	人口(人)	温室効果ガス排出量(千t)									1人当たりの排出量	
			産業	民生業務	民生家庭	運輸	廃棄物他	エネルギー転換	工業プロセス等、その他	※国は非CO2 ガスを部門へ 振分せず	計	総量 /人(t)	家庭部門 /人(t)
全国	2019	126,167,000	CO2							非CO2ガス	温室効果ガス	温室効果ガス	CO2
			386,715	191,072	159,344	205,728	31,317	85,745	48,155	103,924	1,212,000	9.61	1.26
兵庫県	2018	5,432,573	41,522	8,364	6,815	8,128	3,923	—	—	—	75,182	13.8	1.25
神戸市	2019	1,529,756	2,232	1,513	1,214	1,920	1,022	—	—	—	7,901	5.2	0.79
宝塚市	2019	225,008	53	139	215	149	27	—	—	—	582	2.6	0.96
西宮市	2018	488,127	226	302	470	372	62	—	—	—	1,431	2.9	0.96
尼崎市	2019	451,475	1,264	358	383	379	66	—	—	—	2,449	5.4	0.85
姫路市	2018	531,298	6,314	791	652	1,039	1,342	—	—	—	10,138	19.1	1.23
明石市	2018	302,486	591	152	255	296	238	—	—	—	1,532	5.1	0.84
調布市	2019	236,880	CO2							非CO2ガス	温室効果ガス	温室効果ガス	CO2
			32	207	283	121	7	—	—	70	720	3.0	1.19
三鷹市	2019	188,432	CO2							非CO2ガス	温室効果ガス	温室効果ガス	CO2
			17	232	242	78	13	—	—	54	636	3.4	1.28